

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 大腸癌および大腸腺腫における mRNA 3' 末端非翻訳領域(UTR)の検討
	●研究の対象 2017年1月～2025年12月に当院で大腸癌および大腸腺腫と診断され、“大腸癌および大腸腺腫における mRNA 3' 末端非翻訳領域(UTR)の検討”の研究に同意なされた方
	●研究の目的 大腸癌の進行度や治療内容が同じでも、再発する人とそうでない人がいます。また抗がん剤の効果についても予測することができません。今までの研究によると癌の進行に関わるタンパク質や癌遺伝子の異常が大腸癌の悪性度に関係していることが考えられます。この研究では大腸癌や腺腫の生検検体を使って、タンパク質の発現に関わる RNA をこれまでの研究とは異なった面（蛋白の量に影響を与える RNA の非翻訳領域や RNA に結合するマイクロ RNA の検討）で研究することにより大腸癌の診療に役立つのではないかと私たちは考えています。RNA の非翻訳領域の詳細な検討（シーケンス検査）が当院でできないため外部の研究施設に委託します。
	●研究の期間 2017年1月から2030年12月
	●他の機関に提供する場合には、その方法 当院で組織検体から RNA の抽出を行います。連結不能、匿名化した ID をふり RNA をプロメガ株式会社などの他研究機関に提出します。プロメガ株式会社などの研究機関は提出された RNA に対してシーケンス検査を行います。結果を記憶媒体に保存しますが、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	います。対応表は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 試料：内視鏡検査もしくは外科治療時に採取した組織検体から抽出された RNA
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 浜松医科大学 第一内科診療科群 濱屋 寧
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	浜松松医科大学 第一内科診療科群 濱屋 寧
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

「問い合わせ先」	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 第一内科診療科群 担当者： 濱屋 寧 TEL： 053-435-2261 E-mail： yhamaya@hama-med.ac.jp
----------	--